

# 次官の疑惑…財務省「被害者は申告を」

財務省が福田淳一次官のセクハラ疑惑を巡って報道各社の女性記者に調査への協力を要請し、麻生太郎財務相が被害申告のない場合のセクハラ認定は難しいと発言したことへの批判が十七日、拡大した。野党にとどまらず、与党幹部や閣僚も「やつて声を上げ、安倍政権の土台を揺るがしている。海外の有力メディアも注視しており、政権の人権感覚が問われる事態になっている。(生島章弘、我那覇圭)

十七日も、閣内から女性の野田聖子総務相だけではなくこれまで批判していないなかつた閣僚や与党幹部からも発言が相次いでいるのが特徴だ。

十七日も、閣内から女性の野田聖子総務相だけではなくこれまで問題点を指摘。与党では自民党の二階俊博幹事長、橋本聖子参院議員会長、小此木八郎国家公安委員会長、吉田博美参院幹事長、公明党の山口那津男代表が一斉に批判や苦言を口にした。セクハラ疑惑に関する野党の合同ヒアリングでは、出席した国会議員から「財務省に真相究明する気はある」といった。財務省の福田次官のセクハラ疑惑や財務省の対応に相次ぐ批判

財務省が福田淳一次官のセクハラ疑惑を巡って報道各社の女性記者に調査への協力を要請し、麻生太郎財務相が被害申告のない場合のセクハラ認定は難しいと発言したことへの批判が十七日、拡大した。野党にとどまらず、与党幹部や閣僚も「やつて声を上げ、安倍政権の土台を揺るがしている。海外の有力メディアも注視しており、政権の人権感覚が問われる事態になっている。(生島章弘、我那覇圭)

政権が直面している森友問題などとは異なり、これまで批判していないなかつた閣僚や与党幹部からも発言が相次いでいるのが特徴だ。

十七日も、閣内から女性の野田聖子総務相だけではなくこれまで問題点を指摘。与党では自民党の二階俊博幹事長、橋本聖子参院議員会長、小此木八郎国家公安委員会長、吉田博美参院幹事長、公明党の山口那津男代表が一斉に批判や苦言を口にした。セクハラ疑惑に関する野党の合同ヒアリングでは、出席した国会議員から「財務省に真相究明する気はある」といった。財務省の福田次官のセクハラ疑惑や財務省の対応に相次ぐ批判

ではそのようなことは言つていないと説明。顧問弁護士に調査を委託したのを理由に、財務省として独自に事実関係を確認しない考え方を示した。野党側は被害を受けた女性に配慮して、調査協力の要請を撤回するよう求めたが、「双方から事情を聞く必要がある」といっている。

世界では各地の女性らが自身の性的被害体験を告発する「#MeToo」(「私も」の意)運動が広がる中、海外メディアも安倍政権内のセクハラ疑惑を伝えており、政治家たちの行動に対する不信感が高まっている。米紙ウォルストリート・ジャーナルは「(日本では)権力者が性的な違法行為についての主張を真剣に受け止めないと」としている。

# セクハラ軽視深刻

応じなかつた。希望の党の柚木道義氏は「名乗り出られない」と分かつて、確犯でやっている」と語気を強めた。

野田聖子 総務相	(財務省の調査は)違和感がある。セクハラは家族にも相談できない。加害者側の関係者には話はできない。(財務省の)委託弁護士では相手側の関係者ととられる
松山政司 1億総活躍担当相	女性記者への調査依頼は、被害を受けたかもしれない女性側に過度の負担をかけることにならないようにする配慮が大事だ
小此木八郎 国家公安委員会長	ハラスメントは大きな課題になっている。力のある人側から力のない人に向かっていると感じているので、一般的に排除されなければならない
自民党 二階俊博幹事長	財務省が弁解に終始しなきゃいけないことは大いに反省してもらいたい。(福田氏の進退は)こっちから助言するより、本人や財務省が考えるべきことだ
森山裕 国対委員長	(福田氏が)やはり少し軽率だったのではないかという批判はあると思う
橋本聖子 参院議員会長	財務省の対応は国民の感覚とずれている。(国民が)不信感を通り越してあきれている状況は非常に良くない。財務省は襟正してもらいたい
吉田博美 参院幹事長	調査でマスコミ各社に聞いたのはいかがわ。被害者に手を挙げてというが、なかなかできるものではない
公明党 山口那津男代表	福田氏を含め説明責任を誠実に果たすことが問われている。国会や国民が見ている
立憲民主党 辻元清美国対委員長	被害者に名乗り出ろというのは、組織ぐるみで次官のセクハラを隠し、被害者に圧力をかけているということだと。世界基準から見ても、日本の行政は恥ずかしい
希望の党 泉健太国対委員長	財務省から脅しとも取れる文書が出て驚いている。こういう対応をする組織が本当に世の中にあるんだ。財務省が税金を使って調査するのにはあり得ない
共産党 小池晃書記局長	財務省の対応にはあきれる。女性記者に名乗り出るよう求めているが、政府がこんなことやったら、どう喝だ。福田氏を即刻罷免すべきだ
日本維新の会 湊田均政調会長	財務省の顧問弁護士が調査するのは、客觀性、公正性を欠いている。国民の不信を増幅させるようなことはばかりしている
超党派議員	国民に情報を伝えるメディアの女性の取材活動が妨げられる対応だ
米紙ウォール ストリート・ジャーナル	調査は行わないとの麻生財務相の最初の判断は、権力者が性的な違法行為についての主張を真剣に受け止めないと日本の共通認識を印象づけた
英紙 フィナンシャル・タイムズ	日本の財務省の官僚トップがセクハラ疑惑で非難されている

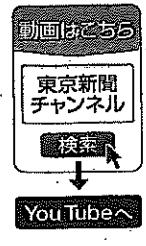
財務省の福田次官のセクハラ疑惑や財務省の対応に相次ぐ批判

定後ろ向き② 「福田の人権なしか」 記者に危機感 ㉕

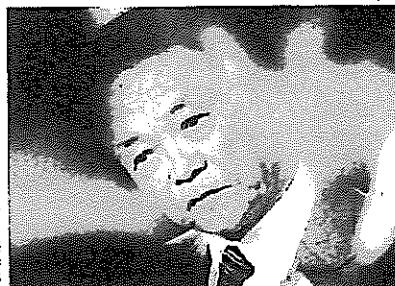
平成30年4月18日(水曜日)

東京新聞

# (女性の声)消してありますからね、あの音声は



# 俺聞いて福田かなあっていう感じはしました



麻生太郎財務相は十七日の閣議後記者会見で、週刊新潮が公開したセクハラ発言の音声データについて、「男性と会話をしている女性が誰なのかが特定されていない」として、「セクハラと認定するまでは控つていい」と述べた。写真。会見の詳報は次の通り。

●面参照

## 次官セクハラ疑惑 麻生氏会見詳報

**記者** セクハラ報道について、福田(淳一)次官は否定しました。大臣は先週、事実ならセクハラとしてアウトだとおっしゃいましたが、その後、音声データも公開されました。現時点では「アウトかセ」つか、「見解をお聞かせください。

**麻生氏** 記事の内容が事実といつよつた話になれば、これはもう問題なく、結果(アウト)ははつきりしているんですけど、と思いますが、現時点ではセクハラをしたと認定するまでは至っていないといつよつたで、事実関係を解明をしなきゃいけません。さらなる調査が必要なんで、結果を踏まえ対応していかなきゃいけん」とだと思つています。

**記者** 財務省と顧問契約を結んでいる弁護士に(調査を)依頼していると思つが、女性の記者が名乗り出たといふのではないか。

**麻生氏** 名乗り出やすいよう、財務省でやらず弁護士をどうかして女性の弁護士を入れて、そういった対応をさせていただいています。  
**記者** 顧問契約を結んでない弁護士さんにお願いします。いつ話ができるかねえ。もうちょっと常識的な話しよう。

**記者** 片方の当事者がその仲裁役を選ぶというのは、公正性をやつぱり欠けるんじゃないですか。

**麻生氏** どうすればいいかねわけ。公募しそうてわけですか。具体的なことを言えよ。

**記者** 名乗り出ないと調査

が進まないというのが理解できません。ただ、福田次官と対話をしているわけだからね。だってそうでしょ? 福田が答えてしゃべっているわけだから。

**記者** (女性には)セクハラという名乗り出にくい事情があるわけですよね。

**麻生氏** 言われている人の立場も考えてやらないといけないですよ。福田の人権はないわけですか?

**記者** (財務省が)指定した(弁護士)事務所に(女性)が来ない限り、事実と認めなってことですね。  
**麻生氏** 相手側(女性)の実音声が聞こえない限りは(事実と認められない)。(女性の声は)消してありますからね、あの音声は(記者に向かって)聞いたんだ(音声を)。記者 相手方(女性)の声を出したら(発言したのは)誰が分かつてしまつから、隠すのは当然じゃないですか。

**記者** 大臣は福田さん本人から、音声データが自分かどうかは聞いてないとおっしゃっている。

**麻生氏** 僕聞いて福田かなあっていう感じはしました

## 次官セクハラ疑惑

財務省の福田淳一事務次官による女性記者に対するセクハラ疑惑で、女性記者たちからは「だれにでも起り得る」と、自分のいじめられ受け止めの声が上がりしている。

週刊新潮が十三日公開した音源では、福田氏とされる男性が「抱きしめていい?」「胸触つていい?」などといふ発言。福田氏は十六日、「女性記者との間で」のものだと言ふんだが、取材で相手の家に

す。地方支局では取材相手とスナックなどに行き、カラオケで体に手を回されたり、「愛人になつたら（情報を）教えてやるよ」などと言われた」ともある。

「普段当たり前と言はれ

人で上がるなくてはいけないこともある。仕事上、取材先からのセクハラを受けやすい環境にある」と話す。地方支局では取材相手とスナックなどに行き、カラオケで体に手を回されたり、「愛人になつたら（情報を）教えてやるよ」などと言われたこともある。

「昔は当たり前と言われたが、自分が駆け出したたったところから四半世紀たつた今も、権力者と記者との関係が対等でない中で、同じようなことが繰り返されている」と語るのは、厚生労働省の担当経験がある全国紙の五十代記者。

「取材相手が重要であればあるほど言いにくい。省内で最上位の人であれば、

「十代記者は」と語る。声すら自分がいふ中で、記者たるものは濃い色彩で描かれていた。が守られたむねが全国紙の内で打ち明けられた。「書くべきだけ。声を立てる会社を辞めたり思つて辞めたり

何かあつても「おかしい」とは言ことへる。記者が取材先のセクハラを訴えることの難しさを指摘。メディアの財務省も異社会の古く組織。その中で起きたこれら問題だ」と危機感を抱く。

今回、財務省は、女性記者側に顧問弁護士事務所へ申し出ゆるやうめていた。福田氏から以前、不快な言動や接触があったという三

「おもしろ書きたな  
『福田氏が普  
段も読むこな  
う語えら  
う。第三著性  
うい。」  
やのうか、記者  
は思えた」  
十代記者は社  
けたいとはな  
配置換えてな  
せ上がりといた  
る時しかな  
い」  
。でも今、

「誰にでも起しる」「言えば配置換え」

何があつたか「やるこ」  
むはることいふ「やるこ」の記述が  
十代記述は「やるこ」  
いふの感づてさね。「」やな  
いふはメトヤアヒは御だの  
福田氏が音  
と語る。

2018年4月18日 衆議院 財務金融委員会  
立憲民主党・市民クラブ 尾辻かな子  
出典:東京新聞